

# いしづち

愛媛労災病院広報誌第26巻第2号

（通巻第116号）

2026年4月6日発行

発行人：院長 木戸健司

## 理念

当院は働く人々のために、そして  
地域の人々のために信頼される  
医療を目指します

## 基本方針

1. 地域に密着した医療の確立
2. 安全かつ良質な医療の提供
3. 勤労者医療の推進

当院では、医の倫理と病院の理念に基づいた医療を積極的に推進していくため、患者さんの基本的な『権利と責務』を、以下のよう  
に宣言します。

### 【患者さんの権利】

- 1) 人としての尊厳を保ちながら、良質な医療を受ける権利
- 2) 十分な説明と情報提供を受け、自らの意思で治療法の決定  
やセカンドオピニオンを希望する権利
- 3) 個人に関するプライバシーを保護される権利
- 4) 性別、年齢や障がいの状態によって差別されることなく、  
診療を受けることができる権利

### 【患者さんの責務】

- 1) 疾病や医療を理解するよう努力する義務
- 2) 医療に積極的に取り組む義務
- 3) 快適な医療環境づくりに協力する義務

## 地域包括医療病棟の導入について

### 地域医療連携室

現在、当院では地域包括医療病棟の導入に向けて準備を進めております。

地域包括医療病棟は高齢者救急患者さんを中心に患者受入を行い、急性期治療と  
リハビリテーション・栄養管理を包括的に提供します。

地域包括医療病棟では、救急搬送患者は勿論、病院・クリニック（診療所）等を受  
診して入院が必要となる心不全や誤嚥性肺炎、尿路感染症等の患者さんの受入れを  
行っていきますので、近隣医療機関の先生方におかれましては、患者さんをご紹介  
頂きますと幸いです。

特に愛媛県は心不全患者の割合が日本一と言われており、当院は心不全の患者さ  
んを引き続き積極的に受け入れていきます。

また、当院はハイケアユニット、急性期一般病棟、地域包括医療病棟、地域包括  
ケア病棟と急性期から回復期までの病床機能を備えており、あらゆる場面において  
入院の対応が可能となっております。

入院中はより早期からの切れ目のないリハビリ、栄養口腔管理を行い多職種によ  
る評価を行っていきます。

緊急入院や急性期治療を終えたりハビリ目的、レスパイト入院をご検討の際は迷  
わず、当院の地域連携室にご相談ください。

当院はこれからも地域密着型の病院として、地域の皆さまに寄り添った医療を提  
供してまいります。

新しく導入した口腔内スキャナーについて .....	2
中央リハビリテーション部の紹介 .....	3
南4階病棟の紹介 .....	3

新規採用医師の紹介 .....	4
第12回 市民公開講座を開催しました！ .....	4

## 新しく導入した口腔内スキャナーについて

歯科口腔外科 洲之内 彩 乃

近年、歯科医療の分野でもデジタル化が進んでいます。エックス線画像のデジタル化や、CAD/CAM技術を用いた補綴物の設計・製作など、診療のさまざまな場面でデジタル技術が活用されるようになり、より精密で効率的な治療が可能になりました。当科ではこの度、歯および顎堤をデジタルで印象採得できる「口腔内スキャナー」を導入しました。

従来、補綴物の製作において、アルジネートやシリコンなどの印象材を用いた印象採得が一般的でした。しかし、この方法は印象材の硬化時間、嘔吐反射など、患者さんが負担を感じることも少なくありませんでした。

今回導入した口腔内スキャナーは、小型カメラで口腔内を撮影し、歯や顎堤を立体的なデジタルデータとして読み取る機器です。スキャナーを歯列にかざしていただくだけで、短時間で精密な3Dデータを取得できます。印象材を用いる必要がないため、印象採得に伴う患者さんの不快感の軽減が期待されます。

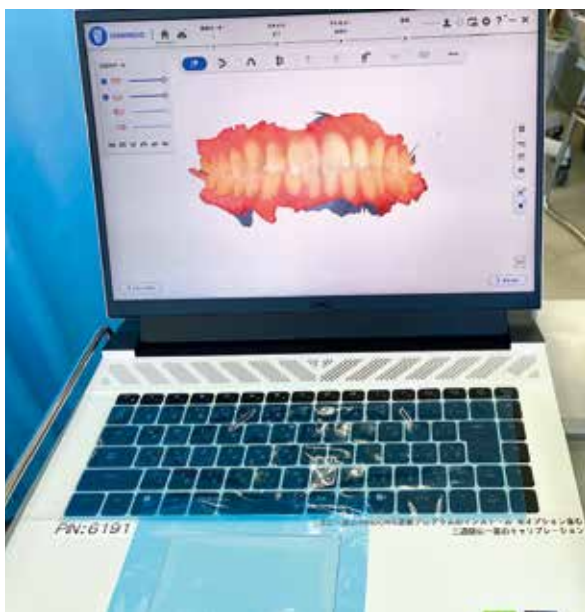
当科では、主に補綴治療およびインプラン



ト治療において本機器を活用しています。取得した3Dデータはパソコン上で処理され、補綴物の設計・製作を行います。画面上で歯を拡大して確認できるため、細かい部分まで正確に把握することができ、より適合性の高い補綴物の作製につながります。また、従来の印象方法では印象材の変形や気泡などによる誤差が生じることもありましたが、口腔内スキャナーではそのようなリスクを減らすこともできます。

データは診療室内のモニター上でリアルタイムに確認することができ、拡大や回転をして多角的に確認することが可能です。患者さんにも口腔内の状態を視覚的に提示できるため、治療内容の理解にも役立っています。

口腔内スキャナーの導入により、従来よりも快適で精度の高い印象採得が可能となりました。患者さんの負担を減らしながら、より質の高い治療を提供できると考えています。今後も安心して治療を受けていただけるよう取り組んでまいります。



## 中央リハビリテーション部の紹介

理学療法士 眞鍋紗季

近年、「働き方改革」や「女性活躍推進」が社会的テーマとなる中、医療現場においてもライフステージに応じた働き方への配慮が求められています。とりわけ妊娠中の職員にとっては、体調の変化や不安を抱えながら勤務を続ける場面も少なくありません。

こうした現状を踏まえ、中央リハビリテーション部ではワーキンググループを立ち上げて妊娠中の働き方について意見を交わしました。その結果、安心して業務に取り組める環境の一

環として、休憩場所の確保やマタニティマークの使用について希望者が利用できる体制の運用を開始しました。

マタニティマークを見かけた際には、体調への配慮や業務のサポートなど、温かいご理解とご協力をお願いいたします。



## 南4階病棟の紹介

看護師長 富林春江

南4階病棟は地域包括ケア病棟です。急性期の治療を終え、退院後の生活に不安がある患者さんが安心して退院できるよう、患者さんや家族に寄り添った看護を提供しています。

地域包括ケア病棟入院期間は60日以内と限られており、医師・病棟看護師・セラピスト・退院調整専任看護師・MSWなど多職種で協働して在宅環境を整えています。多くの患者さんは高齢であり転倒のリスクが高く、安全な療養環境が必要となります。

活動力が低下しないよう院内デイケアで体操を行い、また患者さんの「できる能力」を活かし、且つ安全な環境が提供できるように、多職種ウォーキングカンファレンスに力を入れていま



す。また、退院後家族が介護に疲れた時は、当院の「レスパイト入院」を利用してリフレッシュしていただきたいです。



## 新規採用医師の紹介



いわ た ま り  
岩 田 麻 里

診療科  
皮膚科  
経験年数 (医師免許取得後)  
8年  
趣味  
カフェ巡り、犬と散歩

### コメント

2026年4月より着任いたしました皮膚科の岩田麻里と申します。愛媛大学を卒業後、東温市、松山市、宇和島市での勤務を経て、この度新居浜市に参りました。愛媛労災病院のチームの一員として皆さまのお役にたてるよう努めて参ります。どうぞよろしくお願いたします。



た なか いっ せい  
田 中 一 成

診療科  
整形外科  
経験年数 (医師免許取得後)  
8年  
趣味  
食べ歩き

### コメント

このたび4月より着任いたしました、整形外科の田中一成と申します。これまで一般整形外科疾患に加えて、脊椎分野を中心に診療させていただいております。患者さん一人ひとりの症状や生活背景に寄り添い、丁寧でわかりやすい医療を心がけてまいります。よろしくお願申し上げます。

## 第12回市民公開講座を1月31日(土)に開催しました！

### 今日から始めるアンチエイジング ～いつまでも生き活きと過ごしていくために～

愛媛労災病院では、平成26年より、医療・介護と幅広い内容で、市民とともに健康について考える場を提供するという目的のもと、市民公開講座を開催してまいりました。

第12回目となる今回は、「今日から始めるアンチエイジング～いつまでも生き活きと過ごしていくために～」をテーマとし、皮膚科医師、歯

科口腔外科医師、薬剤師、看護師、臨床検査技師、診療放射線技師が講演を行いました。

約180名という多くの市民の方々にご参加いただき、大変好評のうちに終了することができました。誠にありがとうございました。

当院は、今後も医療関係機関の連携強化及び地域医療への貢献に向け、より一層努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いたします。

当日参加できなかった方や、もう一度講座を聞きたい方のためにYouTubeでの配信を行っておりますので、是非ご視聴ください。



YouTube配信中!!



広報誌編集メンバー 委員長：福井副院長 委員：篠原放射線科部長、岳田看護副部長、石原看護師長、高橋看護師長補佐、園部薬剤師、藤田作業療法士、後藤診療放射線技師、伊藤臨床検査技師、村上管理栄養士、稲富総務課長、曾我部会計課員、丸山医事課員、佐藤総務課員、池上総務課員